

# T2™ 4K Series

DIGITAL RECORDER/PLAYER

## リリースノート

Software Version 3.2.0.1091 (2019 年 11 月)

## 使用上の注意事項

### VGA ディスプレイの接続について

VGA ディスプレイを本機に接続する場合は、本機の電源がオフの状態で行ってください。電源が入っている状態でディスプレイの接続、もしくは取り外しを行うと本機が再起動するおそれがあります。

### USB 機器の接続について

本機の録画、もしくは再生中に USB 機器を接続したり、取り外したりしないでください。録画、もしくは再生中の映像・音声途切れるおそれがあります。

### 外部ストレージ機器へのエクスポートについて

本機に USB ハードディスクなどを接続してファイルエクスポートする際は、接続する機器が NTFS でフォーマットされていることをご確認ください。FAT32 でフォーマットされている場合、本機は 4GB 以上のファイルを接続した機器にエクスポートすることができません(警告メッセージが表示されます)。接続する機器が FAT32 でフォーマットされている場合は、他のパソコンへ接続して NTFS でフォーマットするか、ファイルシステムを NTFS へ変換してください。また、HPFS (Macintosh でフォーマットされたディスク) や、Linux 等でフォーマットされたディスクは使用できません。

### ウイルスソフトウェアのインストールについて

本機にアンチウイルスソフトウェアをインストールしないでください。アンチウイルスソフトウェアをインストールするとディスクアクセスなどのパフォーマンスが下がるため、録画・再生が停止したりコマ落ちが発生するおそれがあります。また、本機に USB メモリやハードディスクを接続する場合は、PC を使用してあらかじめそれらがウイルスに感染していないことを確認してから本機に接続してください。

## 機能追加

- 10bit ビデオレコーディングをサポート。
- 24PsF/23.98PsF ビデオ出力をサポート(HD/SD のみ)。
- 4K 低ビットレートビデオレコーディングをサポート
- SDI ビデオ出力にて OSD の表示(TC, オーディオレベル)をサポート。
- E to E モードのサポート(T2 4K Plus シリーズのみ)。
- ビデオレコーディング、プレイリスト変換において、Apple ProRes 422 をサポート。
- Avid DNxHD MXF でのビデオレコーディングをサポート。

## 更新履歴

以下の不具合を修正・改善しました。

- 録画フォーマットを変更すると、録画可能時間が不正になる。
- プレイリストにおいて、表示するタイムコード(クリップ別のタイムコードとプレイリスト全体のタイムコード)の切り換えができない。
- プレイヤーの再生フォーマットを SD 4:3 から HD もしくは 4K に変更すると、アスペクト比が 4:3 で保持される。
- フロントパネルモードで接続した ASIO デバイスの選択が行えるように改善。
- T2 をリモート側にして In/Out Rec を行うと、T2 が動作しない。
- Apple ProRes 4444 クリップをインポート、再生するとブロック状ノイズが表示される。

## 対応フォーマット詳細

### 10bit ビデオレコーディング

対応フォーマット	<ul style="list-style-type: none"><li>● Grass Valley HQX AVI (4K, HD, SD)</li><li>● Grass Valley HQX MXF (4K, HD, SD)</li><li>● Apple ProRes 422 (HD, SD)</li></ul>
ビデオレコーディングと併用して使用可能な出力端子数	<ul style="list-style-type: none"><li>● Grass Valley HQX AVI: 2 out</li><li>● Grass Valley HQX MXF: 2 out</li><li>● Apple ProRes 422: 1 out</li></ul>

### Avid DNxHD MXF ビデオレコーディング

Avid DNxHD MXF (200, 145, 100, 36)が使用可能。

### Apple ProRes 422 MOV/MXF ファイル変換

プレイリスト、もしくは Grass Valley HQX AVI ファイルからの変換時に選択可能(4K/HD のみ対応)。